

『公共選択』64号 査読論文公募のお知らせ

2014年5月15日

『公共選択』2014年度査読委員会委員長 原田博夫

『公共選択』64号編集委員会委員長 中澤克佳

学会員の皆様におかれましては、平素より、公共選択学会誌『公共選択』の刊行にご協力を賜わり厚くお礼申し上げます。

さて、『公共選択』64号（2015年7月末刊行予定）では、査読付き論文の一層の充実を目指して、学会報告論文特集を企画しております。つきましては、第18回大会（2014年11月29日・30日、青山学院大学）における報告論文を対象に、論文を公募いたします。具体的には、第18回大会報告論文を『公共選択』査読委員会宛に投稿していただき、査読のプロセスを経て64号での特集論文としての掲載を予定しております。

本特集に対する投稿論文は、通常の投稿論文と同様の査読プロセスで審査いたします。2015年3月末入稿の64号へ掲載するために、再修正が必要な場合や著者による修正が遅れた場合は、次号以降の独立の査読付き論文として取り扱いますことをご了承ください。つまり、査読のプロセスによって64号の特集に間に合わない場合も、次号以降での掲載のチャンスがあります。

なお、本特集以外の投稿論文（第18回大会報告論文以外の通常の投稿論文）も常時募集しておりますので、学会員の皆様からの投稿をお待ちしております。

応募資格・方法は以下の通りです。奮ってご応募ください。

【応募資格】

- ・ 投稿論文は、公共選択学会第18回大会で報告される論文とする。
- ・ 投稿者は公共選択学会会員であること。
- ・ 他の研究誌・学術書に投稿ないし掲載されていないものとする。

【応募方法】

9月30日（学会報告論文締め切り）までに学会ホームページ(<http://www.publicchoice.jp/publish/>)に記載されている論文投稿規程に則って「投稿申込書」に記入し、論文のデータを添付して、査読委員会事務局のメールアドレスにご投稿ください。投稿論文は、第18回大会の報告論文提出とは別に査読委員会に送っていただくことになります。ご注意ください。

公共選択学会査読委員会事務局： peerreview.pcs@gmail.com